**健康に関する声明書 / COVID-19**

この声明書を読んでからサインしてください。ダイビングトレーニングプログラムやいずれかのダイビング活動に参加するには追加でこの健康質問票に答えなければなりません。未成年の場合は、親権者または保護者のサインが必要です。

# ダイバーの健康に関する質問票

この健康に関する質問票の目的は、あなたが医学的に見てダイビングに適性があることを確認することです。以下の質問に、「はい」または「いいえ」で答えてください。不確かな場合は「はい」と答えてください。「はい」と答えた場合、ダイビング中の安全に影響するような状態があなたに存在する可能性があります。以下の項目のうちのいずれかに当てはまるなら、医師の、できれば潜水医学の専門医に診てもらってからダイビング活動に参加していただくことになります。

この「健康に関する声明書」から直近の40日以内に、以下のことがありましたか：

**1.** **COVID-19（新型コロナウイルスまたはSARS-COV2）でテストが陽性または疑似陽性だった、あるいは、コロナウイスの潜在的保菌者であったことがありますか。**

##  [ ]  はい [ ]  いいえ

**2.** **COVID-19と一般に関係するとされる何らかの症状（発熱；咳；疲労感や筋肉痛；呼吸困難；喉の痛み；肺の感染症；頭痛；味覚がない；下痢）がありましたか。**

##  [ ]  はい [ ]  いいえ

**3.一般に知られている健康に関する公的機関や規制権限を持つ組織から、新型コロナウイルスで危険だと宣言された、また/あるいは、潜在的に汚染されていると宣言された場所/サイトに行ったことがありますか。**

##  [ ]  はい [ ]  いいえ

**4. 新型コロナウイルス検査で陽性の人、あるいは、新型コロナウイルスに感染している可能性があると診断された人と濃厚接触をした、あるいは、極めて近くにいたことがありますか。**

##  [ ]  はい [ ]  いいえ

私の病歴に関して私が提供した情報は、私の知る範囲で正確なものです。私は、私の現在および過去の健康状態をいくらかでも明らかにしなかったことに対する責任を受け入れることに同意します。

また、私は責任を持ってダイビングスクール セブンに対して、この声明書に記入した後で生じた症状があれば、そして/または、この声明書にサインした後で、テストで陽性になった人と接触した場合は通知いたします。

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付　　　　　　　　　　　　保護者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付

（ここに氏名を入力してください）　 　選択　　　　　　　　　　　　（ここに氏名を入力してください）　　 選択

サイン　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　サイン

# 追加の声明 / COVID-19

[ ]  私は、依頼されれば、自らの意志で、ダイビングスクール セブンが実施するダイビングトレーニング/活動に参加する際に、常に保護マスクを着用し、また、ダイビングスクール セブン、あるいは、いずれかの関連する公的機関が勧めるような納得できる予防の方法をすべて実施します。

[ ] 　 私は、自らの意志で、 ダイビング活動に参加する前に自分の体温を測ることも含めて、感染のリスクを防ぐのに必要なすべての既存の規制を遵守する意図での ダイビングスクール セブンによる指示を受け入れ、遵守いたします。

[ ]  私は、 ダイビングスクール セブンがこの声明書を保有すること、かつ、ダイビング活動の前、中、後に私が接触する可能性のある第三者すべての安全の確保するために、いかなる関係当局あるいはサービス提供者に開示されることに同意していると本声明がみなされることを承認し受け入れます。

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付　　　　　　　　　　　　　　保護者氏名　　　　　　　　　　　　　　日付

（ここに氏名を入力してください）　　　　選択　　　　　　　　　　　　　　（ここに氏名を入力してください）　選択

サイン　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　サイン

 注意してください

COVID-19には、他のウイルス性肺炎と同様の症状が多くあって、完全に普通の活動に戻るには、一定の回復期間が必要です – 症状がどのくらい重篤かによって数週間から数ヶ月必要かもしれません (1)。

**医学的な勧告** (2)：

* COVID-19の症状があったダイバーは、最低でも「2」ヶ月、できれば、「3」ヶ月待機してから、ダイビング活動に復帰するのがよいでしょう。
* COVID-19のテストで陽性であったが、全く症状のなかったダイバーは、「1」ヶ月待機してから、ダイビングに復帰するのがよいでしょう。
* COVID-19関連の肺の症状があって入院治療を受けたダイバーは、3ヶ月の待機期間が過ぎてから、徹底した肺機能検査とエコー心電図検査および運動検査（運動心電図検査）を用いた心臓検査を受けて通常の心機能であることを確かめてからダイビングに復帰するのがよいでしょう。

**一般的な勧告**

* ダイバーおよびダイブセンターはダイビング器材の除染に関するガイドライン（ダイビング団体およびDANヨーロッパ/DANJAPANから出ているもの）をしっかりと守るようにしてください。参考文献は以下：[COVID-19とダイビング活動](https://www.danjapan.gr.jp/wp-content/uploads/2020/05/COVID-19%E3%81%A8%E3%83%80%E3%82%A4%E3%83%93%E3%83%B3%E3%82%B0%E6%B4%BB%E5%8B%95%EF%BC%88%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7%89%88%EF%BC%89.pdf)、[スクーバ器材の除染とCOVID-19](https://www.danjapan.gr.jp/blog/disinfection_of_scuba_equipment_and_covid-19)

## REFERENCES

1. [Return to Diving Post COVID-19](https://www.uhms.org/images/Position-Statements/Return_to_Diving_Post_COVID-19_Final_NB_4-27-2020.pdf) - issued by the Undersea and Hyperbaric Medical Society (UHMS) in the USA.

翻訳は：以下。[COVID-19罹患後のダイビングへの復帰](https://www.danjapan.gr.jp/blog/return_to_diving)

1. [Diving after COVID-19 pulmonary infection.](http://www.sbmhs.be/2020%200412%20Position%20of%20the%20BVOOG.pdf) A position statement of the Belgian Society for Diving and Hyperbaric Medicine (SBMHS-BVOOG).

本文書は、「健康に関する声明書」のサンプルで、ダイブセンターやダイブプロフェッショナルが採用してお客様や受講生に記入してもらってから、彼らと一緒にダイビング活動行うということもできます。

この書式は「DAN Europe 医学部門チーム」によって2020年5月現在入手可能な情報に基づいて作成されました。疫学の状況は常に変化しています。ですから、本文書は変更され、アップデートされる可能性があります。

Courtesy DAN Europe Foundation　　　　　　　　　　　　　 　With the support of

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Translated by DAN JAPAN